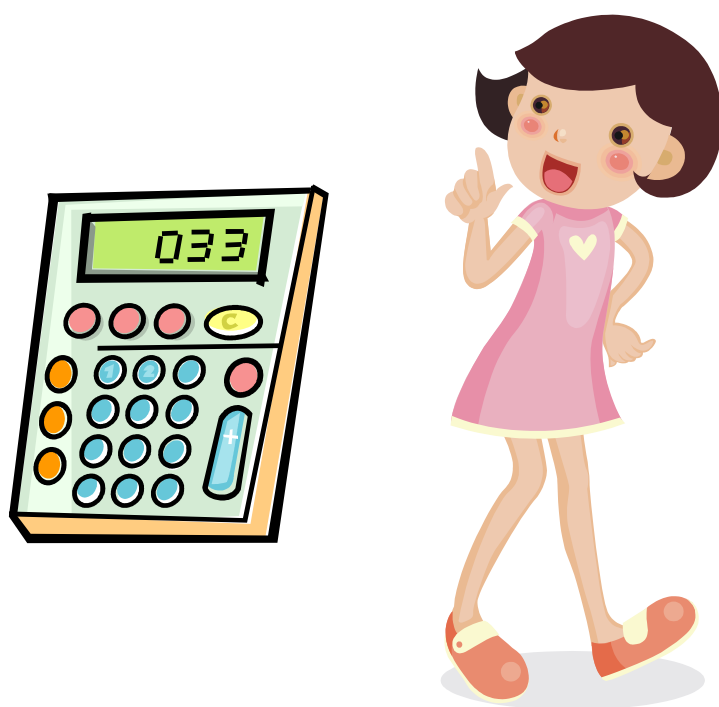


美唄市の台所事情

～家計簿にしてみると～

平成28年度予算版



平成28年5月

美唄市総務部財政課

もし、美唄市の平成28年度予算を 家計簿に置き換えたとしたら…

例えば、給料月収30万円の家庭に置き換えてみると、こうなります。



一般会計

収入の部

給料（市税、地方交付税など）	30万円(66%)
うち基本給（市税）	6万円(13%)
うち諸手当（地方交付税など）	24万円(53%)
親などからの援助 （国・道からの補助金）	9万5,000円(21%)
貯金の取り崩し （繰入金）	4,000円（1%）
銀行などからの借金 （市債）	3万3,000円（7%）
貸したお金の返済金 （貸付金元利収入）	2万円（5%）
合計	45万2,000円

貯金残高(財政調整基金) 1万4,000円

支出の部

食費（人件費）	7万1,000円(16%)
光熱水費など(物件費など)	5万8,000円(13%)
医療費（扶助費）	8万4,000円(19%)
家族への仕送りなど （繰出金、扶助費）	10万6,000円(24%)
家や車の購入・改修 （建設事業費など）	4万6,000円(10%)
銀行への借金返済 （公債費）	6万1,000円(13%)
友人などへ貸すお金 （貸付金）	2万円（4%）
貯金（積立金）	6,000円（1%）

借金残高 51万2,000円

銀行に返済する額が6万1,000円であるのに対し、銀行から借りる額は3万3,000円。
平成27年度土地開発公社などを解散するために借金をしたため、前年度より借金残額が増え、残額は51万2,000円となりました。今後借金を減らすように努めます。(前年度借金残高 48万4,000円)

給料30万円のうち、基本給(皆さんから納めていただいた市税)は2割の6万円です。
一方、手当の中でもっとも大きいのが地方交付税で、全体の7割近くを占めています。
これは、会社の経営状況(国の財政状況)の影響を受け給料が大きく変動する可能性があり、収入が安定しにくいことを意味しており、毎年同じような状況になっています。

貯金の残高は1万4,000円。昨年度副業(病院・水道)への追加仕送りにより貯金を使いましたが、経費の削減などに努め貯金を増やしました(前年度貯金残高1万円)。何か不測の事態が起こった時のため、今後も十分な金額の確保に努めます。

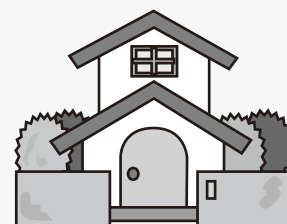


企業会計



うち
副業への支援
家族へ仕送り
7万5,000円

特別会計



副業に対する支援（月額）

A	貸家（病院事業会計）	収 入	3万3,000円
		支援額	1万2,000円
		支出額	4万6,000円
※収入＋支援額の合計 4万5,000円は、支出額より1,000円少なくなりますが、不足分は内部の貯金で補っています。			
B	貸家（水道・工業用事業会計）	収 入	2万8,000円
		支援額	3,000円
		支出額	3万6,000円
※収入＋支援額の合計 3万1,000円は、支出額より5,000円少なくなりますが、不足分は内部の貯金で補っています。			
合 計		収 入	6万1,000円
		支援額	1万5,000円
		支出額	8万2,000円

家計が別な家族（子ども夫婦宅）への仕送り（月額）

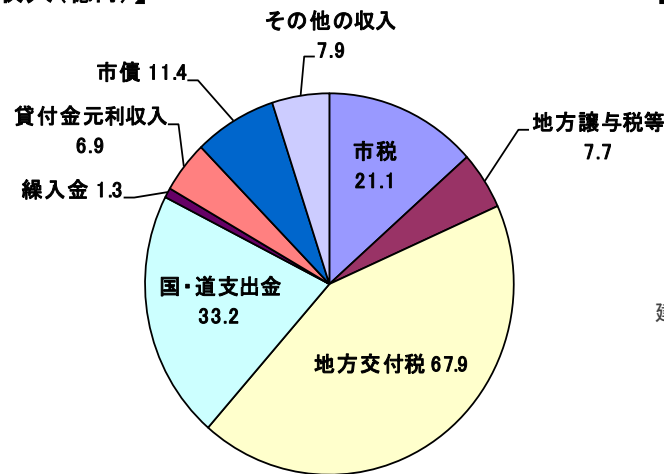
A	交通費（市民バス会計）	収 入	1,000円
		仕送額	1,000円
		支出額	2,000円
B	食費・保険料（国民健康保険会計）	収 入	10万7,000円
		仕送額	1万1,000円
		支出額	11万8,000円
C	光熱水費（下水道会計）	収 入	3万4,000円
		仕送額	2万1,000円
		支出額	5万5,000円
D	家賃（介護保険会計）	収 入	6万5,000円
		仕送額	1万1,000円
		支出額	7万6,000円
E	医療費（後期高齢者医療会計）	収 入	7,000円
		仕送額	1万5,000円
		支出額	2万2,000円
F	施設利用費（介護サービス事業会計）	収 入	6,000円
		仕送額	1,000円
		支出額	7,000円
合 計		収 入	22万円
		仕送額	6万円
		支出額	28万円



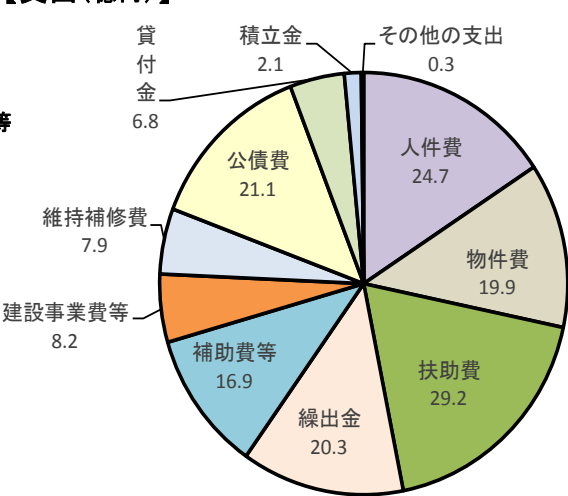
副業でアパート（企業会計）を経営していますが、健全な経営を行うため必要な支援を行っています。
また、家計が別な子ども宅（特別会計）は食費・保険料や光熱水費が増え、家計が厳しく、仕送りを得ながら生活しています。

美唄市一般会計のお金の出入りをグラフに表すと・・・(平成28年度予算)

【収入(億円)】



【支出(億円)】



財政調整基金残高 4.7億円

市債残高 178.4億円

【ことばの説明】

<収入>

市税	市民の皆さんから市に納めていただく税金で、市民税（個人・法人）、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、都市計画税及び鉱産税があります。
地方譲与税等	主に、自動車重量税や消費税の一部など、国や道の税金等を原資に交付される収入です。自動車重量譲与税、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金などがあります。
地方交付税	市町村の財政力の差によって行政サービスの内容に格差を生じさせないため、本来地方の税収入となる税源の一部について、合理的な基準によって再配分しているものです。
国・道支出金	市が行う事業に対して、国や道から使い道を限定されて交付される補助金などです。
繰入金	市が実施する事業に充てるためや、収入不足を補うために積立金を取り崩すものです。
貸付金元利収入	第三セクターの運営資金など、市が行う貸付金の返済金です。
市債	施設の建設費や道路などの整備を行う際、国や銀行等から借入れする市の借金です。

<支出>

人件費	市長や職員の給料や手当、市議会議員・行政委員会の委員の報酬などの経費です。
物件費	施設の燃料費や光熱水費、消耗品費、手数料、委託料など消費的な経費です。
扶助費	生活保護費や医療費助成など、扶助が必要な方に支給する費用です。
繰出金	一般会計が、法律や基準に基づいて特別会計に支出する経費です。
補助費等	各種団体や企業会計などに対する負担金や補助金などの経費です。
建設事業費	小中学校などの建設や道路整備など、市民が利用できる資産整備に関する経費です。
維持補修費	市が管理している建物や道路などの補修に関する経費です。
公債費	事業を実施するため借りたお金の元金と利子の支払などです。
貸付金	第三セクターの運営資金など、市が行う貸付金です。
積立金	寄附金や、前年度の剰余金などを、将来活用するため基金に積み立てる経費です。

<会計>

一般会計	教育・福祉や道路整備、除排雪などの市の基礎的な行政サービスを行うための会計のことです。主な収入は、市税（市民税や固定資産税など）や地方交付税、国・道支出金などです。
企業会計	民間企業のようにその事業だけで独立採算をはかる会計です。
特別会計	特別会計とは、特定の目的のための資金で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計と区別して事業を行う会計です。

<その他>

財政調整基金残高	年度間の財源調整や災害など不測の支出に備えるため、積み立てている貯金の残高です。
市債残高	施設の建設費や道路などの整備を行う際、国や銀行等から借入れする、市の借金残高です。

【参考1】平成28年度美唄市一般会計予算総括表

【歳入】

(単位：千円)

款		平成28年度 予 算 額	平成27年度 予 算 額	増減額	増減率
1	市税	2,106,574	2,156,875	△ 50,301	△ 2.3 %
2	地方譲与税	181,000	172,000	9,000	5.2 %
3	利子割交付金	2,700	4,000	△ 1,300	△ 32.5 %
4	配当割交付金	12,000	4,000	8,000	200.0 %
5	株式等譲渡所得割交付金	16,000	6,000	10,000	166.7 %
6	地方消費税交付金	513,000	440,000	73,000	16.6 %
7	ゴルフ場利用税交付金	10,100	7,800	2,300	29.5 %
8	自動車取得税交付金	27,300	22,900	4,400	19.2 %
9	国有提供施設等所在市町村助 成交付金	406	441	△ 35	△ 7.9 %
10	地方特例交付金	3,300	3,500	△ 200	△ 5.7 %
11	地方交付税	6,794,000	6,890,000	△ 96,000	△ 1.4 %
12	交通安全対策特別交付金	4,500	4,500	0	0.0 %
13	分担金及び負担金	252,949	258,049	△ 5,100	△ 2.0 %
14	使用料及び手数料	346,691	354,890	△ 8,199	△ 2.3 %
15	国庫支出金	2,169,262	1,985,315	183,947	9.3 %
16	道支出金	1,151,817	1,117,073	34,744	3.1 %
17	財産収入	8,504	11,419	△ 2,915	△ 25.5 %
18	寄附金	50,000	25,821	24,179	93.6 %
19	繰入金	131,337	144,197	△ 12,860	△ 8.9 %
20	繰越金	1	1	0	0.0 %
21	諸収入	819,326	1,797,001	△ 977,675	△ 54.4 %
22	市債	1,141,800	1,110,000	31,800	2.9 %
合計		15,742,567	16,515,782	△ 773,215	△ 4.7 %

【歳出】

款		平成28年度 予 算 額	平成27年度 予 算 額	増減額	増減率
1	議会費	100,990	96,081	4,909	5.1 %
2	総務費	572,848	649,532	△ 76,684	△ 11.8 %
3	民生費	3,356,808	3,193,957	162,851	5.1 %
4	衛生費	690,179	735,882	△ 45,703	△ 6.2 %
5	労働費	27,946	185,865	△ 157,919	△ 85.0 %
6	農林費	777,965	707,295	70,670	10.0 %
7	商工費	847,726	788,724	59,002	7.5 %
8	土木費	1,252,991	1,014,681	238,310	23.5 %
9	消防費	148,283	256,280	△ 107,997	△ 42.1 %
10	教育費	639,566	552,342	87,224	15.8 %
11	災害復旧費	300	300	0	0.0 %
12	公債費	2,114,408	2,285,054	△ 170,646	△ 7.5 %
13	職員費	2,606,496	2,565,672	40,824	1.6 %
14	諸支出金	2,586,061	3,464,117	△ 878,056	△ 25.3 %
15	予備費	20,000	20,000	0	0.0 %
合計		15,742,567	16,515,782	△ 773,215	△ 4.7 %

【参考2】平成28年度美唄市特別会計予算総括表

【特別会計】

会 計 名	平成28年度歳入予算額			平成28年度 歳出予算額
	歳入予算額	うち繰入前予算額	一般会計繰入金	
市 民 バ ス 会 計	4,802万円	2,750万円	2,052万円	4,802万円
国民健康保険会計	40億9352万円	37億0,358万円	3億8994万円	40億9352万円
下 水 道 会 計	19億1447万円	11億9,291万円	7億2156万円	19億1447万円
介 護 保 険 会 計	26億3292万円	22億3,589万円	3億9703万円	26億3292万円
介護サービス事業会計	2億3540万円	2億1,047万円	2,493万円	2億3540万円
後期高齢者医療会計	7億6536万円	2億4,931万円	5億1605万円	7億6536万円

【参考3】平成28年度美唄市企業会計予算総括表

【公営企業会計】

会 計 名		収益的収支		資本的収支	
		収入	支出	収入	支出
病 院 事 業 会 計	予算現額	15億2437万円	14億8586万円	4241万円	7698万円
	うち繰出金等	4億0415万円		791万円	
水 道 事 業 会 計	予算現額	6億4695万円	6億0167万円	2億5816万円	4億6911万円
	うち繰出金等	458万円		330万円	
工業用水道事業 会 計	予算現額	5268万円	6089万円	6450万円	7387万円
	うち繰出金等	3049万円		—	